

日付	式典、大会	表彰区分	表彰を受けた方
6月6日	多年民生児童委員表彰	厚生労働大臣特別表彰	采女町北部 加藤 勝さん
			采女町中部 前嶋 文子さん
6月17日	令和5年度四日市市青少年育成市民会議総会	青少年健全育成功績表彰	内部っ子はげまし隊 隊長 堀 保さん
7月13日	令和5年度四日市市民生委員児童委員大会	四日市市長表彰	中堀町担当 飯村 壽子さん
			内部小学校区担当 田中 秀和さん
7月31日	全国ラジオ体操連盟	2023年度ラジオ体操優良団体等表彰	北小松町 堀川 宜典さん
9月23日	第61回四日市市高齢者福祉大会	四日市市長表彰	中堀長寿会 蒔田 豊さん
		四日市市老人クラブ連合会会長表彰	小古曾町長寿会 山本美和子さん
11月13日	令和5年度四日市市自治会長大会	永年勤続自治会長表彰 <5年表彰>	采女町中部 前田 徹さん
			采女町北部 和田 博さん
11月15日	スポーツ功労者表彰	スポーツ地域有功賞	采女町西部 東川日出夫さん
1月14日	消防出初式	四日市市長表彰 消防団功労者表彰(勤続20年以上の方)	貝家町 中川 康さん
		四日市市長感謝状 消防団退職者感謝状(勤続3年以上の方)	小古曾町 三谷 新市さん

令和5年は、新型コロナによる危機的状況も薄れ、鬱屈していた人々の気持ちも徐々に和らいできました。住民同士の交流も活発に行われるようになり地域の活性化が図られたようです。本年も色々な地域交流の場が設けられるでしょう。周りの人々に参加を呼びかけ、地域の皆さんとの交流・会話で盛り上がり、「うつべの絆」を更に強めましょう。

内部小学校150周年記念式典の開催

内部小学校は創立150周年を迎え、150年前の開校日である2月3日(土)に、全校生徒を体育館に集め記念式典が開催されました。

四日市市では明治初期に24の学校が開校され、内部小学校は市内4番目として「内部村立人民共立学校」の校名で開校しました。

その後、数回、校名を改称し、昭和22年に現在の校名である「内部小学校」となり今日に至っています。

学校創立150年間の卒業生はおよそ1万3千名に及んでおり、どの時代も保護者・教職員・地域住民の生徒への熱い思いやりと支えがあったからだと思います。

実行委員長、学校長の式辞に始まり、来賓の祝辞を受けた後、映像で「内部小学校150年のあゆみ」を見て全員が感動しました。また、昭和10年代卒業の大先輩が当時の学校の思い出話を生徒に話しました。

それぞれの時代の想いを伝えあい共有することで式典会場は一つになれたように感じました。最後に全員で校歌を力強く斉唱し「内部小学校創立150周年記念式典」は無事終了しました。



校長先生の式辞 来賓の祝辞 昭和10年代の学校の思い出話

まちかど博物館でも市の助成を受けて記念事業の為にビデオ製作と展示パネルを製作し、'23年11月17日～'24年1月/末の期間展示しました。作品の内容については、明治初期の創立時から小学校が歩んだ歴史をその時代背景とともに映像で綴っています。



映像で見る我が母校と、郷土の歴史！
内部小学校150年の歩み
内部小学校創立150周年記念
1955
1993 2023
パネル展示、ビデオ上映！
うつべ町かど博物館

7/2 第39回内部川清掃

7月2日(日)、「私たちの手で守ろう内部川 みんなで参加しよう!」をキャッチフレーズに第39回内部川清掃が実施されました。

今年も内部地区の20の自治会、長寿会、婦人会、子ども会育成連絡協議会などの活動団体、内部中学校生徒、近隣事業者の皆さん、国土交通省、三重県、四日市市の関係者など各団体から約700人が参加しました。

内部小学校グラウンドに集合した参加者は、配付品を受け取った後、予め分担された8区域に分かれて川原や堤防及び道路わきのごみを拾って歩きました。集められたごみは内部地区市民センターに運ばれ長寿会の皆さんの手で分別されました。



7/8 交通安全子ども自転車三重県大会で内部小学校が優勝

自転車競技を通じて交通安全意識を高めてもらおうと第54回交通安全子ども自転車大会が津市芸濃総合文化センターで開かれました。コロナ禍の影響で4年ぶりの開催となります。予め三重県自転車走行に関する学科試験で上位に入った県内6つの小学校24名が出場し、会場体育館に設けられた横断歩道や踏切などのコースを使って自転車安全利用五則を守って走行する「安全走行テスト」、「S字走行」、「ジグザグ走行」などの走行技能テストで実技競技の審査を受けました。審査の結果、四日市市立内部小学校が団体総合優勝を飾りました。

団体総合優勝 内部小学校
個人総合優勝 諸戸 新
安全走行満点賞 左近希依
優勝した内部小学校は、8月9日に東京都内で開かれる全国大会に三重県代表として出場します。



11/27 キタコマツファームが表彰されました

農林水産省が農林水産祭の表彰行事として行なっている豊かな村づくり全国表彰事業において「農事組合法人 キタコマツファーム」が行っている活動が地域ぐるみの連帯感の醸成やコミュニティ機能の強化につながり、地域の健全な発展に資するものと評価され、東海農政局長賞を受賞しました。



12/16 うつベクリスマスイブ運動会

うつベ☆スター主催、内部社協・体育委員会協賛の第6回「うつベクリスマスイブの運動会」が12月16日(土)、内部中学校体育館で開催されました。

内部地区住民の幼児や小学生を持つ親子を中心に150名が参加し、役員15名を含めた計165名が各種競技やゲームに楽しい一時を過ごしました。

スポーツを通じた交流はどこか清々しい健全さが漂います。幼少期からスポーツで身体を鍛え文武両道の教育で人材を育成していくことが地域のありべき姿のようです。

今後共、子育てで奮闘されている皆さんが積極的に参加下さることを期待します。



12/23 うつべ魅力配信会による花火の打ち上げ

クリスマスイブ前日の12月23日(土)、采女町のうつべ農園(田圃)からうつべ魅力配信会による花火が打ち上げられました。

開始3時間前には怪しい雲が立ち込めていましたが、しばらくすると雲は去りカウント時には比較的澄んだ冬空となり、美しい大輪の花火が打ち上がりました。

15分間と短い時間でしたが、打ち上げ近くには30名程の見物客がいて、「間近で見られ迫力があって最高によかった。感動しました」など、多くの感動と喜びの声が聞けました。



1/1 2024年(令和6年)の初日の出

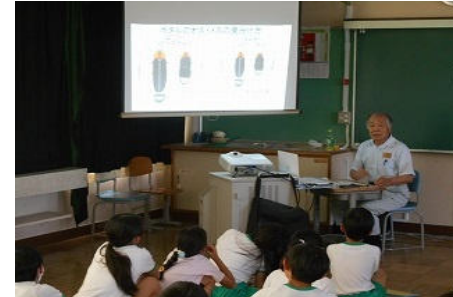
2024年(令和6年)四日市の初日の出は7時2分、快晴に恵まれ気温は6.7℃、風もなく絶好の日和となりました。気象庁のアメダス(地域気象観測システム)が設置してある南部丘陵公園の展望台には初日の出を迎える大勢の人が集まり、対岸に連なる知多半島の東南東の山並みから太陽が顔を現わしてくると大きな歓声が上がっていました。



1/12 「内部ホテルの里を育てる会」の令和5年度活動報告

内部ホテルの里を育てる会の報告会がありました。令和5年度の活動報告書には内部地区のホテル事情や生息状況、内部・東小学校での農業体験やホテル教室の開催などの活動が報告されています。

なかでも、内部・東小学校で実施された農業体験では今回、長年携わってこられた坂さんに加えうつべ農園が参加し世代交代が進んでいます。



内部東小学校で行われたホテル教室



内部小学校での田植え体験

2/18 内部っ子はげまし隊21周年総会

21周年を迎えた内部っ子はげまし隊の総会が2月18日(土)に内部地区市民センターで開かれました。内部っ子はげまし隊は、内部っ子の健やかな成長を願い、幼稚園・保育園・小学校・中学校に係る活動支援や交流、施設や環境の整備に汗を流してきました。

この活動に対し令和5年6月17日には四日市市青少年育成市民会議から表彰を受けました。現在隊員は28名ですが、若い世代の入隊も増えつつあり、世代交代への明るい兆しが見えてきています。子供たちと触れ合い汗を流すことは隊員にも気持ちよく、健康維持にもなります。地域から喜ばれ期待される「はげまし隊」に賛同し参加されることを期待しています。



2023年6月に表彰された様子

2023年に采女城跡のガイドブックができました!

内部地区が誇る史跡の一つ「采女城跡」の歴史と構造を詳しく解説した新たなガイドブックが作成されました。

ご興味のある方は内部地区ホームページからご覧ください!

